

第4回 学校運営協議会

紀北支援学校



令和5年2月10日(金)、紀北支援学校で第4回の学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会当日の参加者は、委員7名と学校職員6名でした。今回は、校長が経営ビジョンに挙げた重点項目に対しての具体的な取組とその達成状況について説明を行い、委員の皆さんか忌憚のない意見をいただくことができました。

キャリア教育の充実を図っていくこと、防災の取組の中で人権を大切に考えていくこと、人材育成はライフステージに応じて考えていくこと、センター的機能の発信を拡大していくこと、などご指導いただきました。また、教員と保護者による学校評価結果も見いただき、改善点を次年度に活かしていくようにとアドバイスをいただきました。

協議の様子



一年間を振り返って 各委員より



- ・外部評価をよく活かし、学校改善につなげている。
- ・たいへん活発な会で、参加していて勉強になる。
- ・学校からも聞きたいことをどんどん出してほしい。
- ・南紀支援とはまゆう支援が合併すると、50周年を迎える紀北支援が、最も歴史のある支援学校になる。県下の特別支援教育をけん引して行ってほしい。

委員からの意見より

一般研修って、どんな先生が研修しているの？
全体研修でも取り組んでいかないとか...

障害のある子供たちが取り残されず安心して
避難できるように、人権を守る視点をもって

チームで人権意識向上を
風通しの良さ ルールの可視化

キャリア教育をどのように研
修しているのか

授業研や基礎研を進めて
どうだったのか

防災の備えをどのよう
にしていくか

人権意識を高めていくには

整理整頓
を進める

保護者も研修しているの？
卒業後に活用できる制度について

ライフステージに合わせた研
修が必要なのは

今後の設計にも避難の
観点を入れてほしい

どの状態が良い状態なのかを知
るべきでは 正しく戻すが原則